

このままで介護保険制度は持続可能なのか?

介護保険制度の いま・これから

出版記念
シンポジウム

「全世代型社会保障」未来への提言



春の訪れが待ち遠しくなってきました。いかがお過ごしでしょうか? 私たちは、2000年4月よりスタートとした介護保険制度は制度改定がなされ、その度に当初の理念からかい離していくのではと憂いてまいりました。そして、その介護保険制度も今年でスタートして25年目を迎えております。

夏には東京都議会議員選挙や参議院議員選挙が予定され、社会保障制度のありようについても争点のひとつになるものと思っております。このような中、政府・厚生労働省による2024年度の介護報酬改定では、訪問介護事業所が他の介護サービスより高い利益を上げているとして、同省の

調査を根拠に介護報酬の引き下げが実施されました。訪問介護事業所の倒産や廃業が相次いでおり、利用者・事業者をはじめ多くの皆さんが「撤回」や「反対」を表明しております。

守ろう! 介護保険制度・市民の会では第2弾「介護保険制度のいま・これから」を発刊いたします。この発刊に合わせて、出版記念としてシンポジウムを開催いたします。この国の将来像にも重要な影響与える介護保険制度について、執筆陣にご登壇いただき、縦横に議論をいただこうと思います。多くの皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

日時

2025年

3/16 日

13:30~16:30 (開場13:00~)

企画

主催者あいさつ
出版記念シンポジウム

参加費

1,000円

(書籍をプレゼント
いたします)

●登壇者

上野 千鶴子氏 (東京大学・名誉教授)



藤原 るか氏 (ホームヘルパー)

鈴木 森夫氏 (認知症人と家族の会・前代表理事)

林 泰則氏 (全日本民医連・事務局次長)

●コーディネーター

小島 美里氏 (NPO法人暮らしネット・えん・代表理事)



全身性障がい者の介助ボランティアグループからスタートし、堀ノ内病院在宅介護部門代表を経て2003年NPO法人暮らしネット・えんを設立。2009年毎日介護賞グランプリ。現在、居宅介護支援、特定相談支援、訪問介護、居宅介護、認知症通所介護、認知症グループホーム、小規模多機能型介護、相談支援、配食サービス、高齢者生活共同住宅、基幹相談支援センターを運営。著書に「あなたはどこで死にたいですか?」、「認知症でも自分らしく生きられる社会へ」(岩波書店)、「おひとりさまの逆襲 上野千鶴子・小島美里対談」(ビジネス社)、「マンガ認知症介護施設編」(ちくま新書)等。

会場

北とぴあ

〒114-8503 東京都北区王子1丁目11-1
TEL: 03-5390-1100

介護保険制度のいま・これから 「全世代型社会保障」未来への提言

出版記念シンポジウム

登壇者

うえのちづこ

上野 千鶴子氏 (東京大学・名誉教授)

●社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長、上野千鶴子基金代表理事
●京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。専門は女性学、ジェンダー研究。高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『おひとりさまの老

後』『ケアの社会学』など著書多数。近刊に『女の子はどう生きるか、教えて!上野先生』『在宅ひとり死のススめ』『おひとりさまの逆襲』(小島美里と共著)『史上最悪の介護保険改定?!』(樋口恵子と共編著)『最期はひとり』(樋口恵子と共著)『「おひとりさまの老後」が危ない!』(高口光子と共著)等がある。

ふじわらるか

藤原 るか氏 (ホームヘルパー)

●1955年生まれ。東京都の訪問介護事業所・NPOグレースケア機構所属・登録ヘルパー。学生時代に障害児の水泳指導にボランティアで参加したことから、ヘルパーを知る。介護保険スタート前は公務員ヘルパーとして働く。この道33年目。ヘルパーの社会的地位

向上を目指し、介護環境の適正化を求めた公の場での発言も多い。現在、国相手に係争中。1日500円を貯めて「世界のヘルパーさんと会おう旅」を企画。「共に介護を学び合い・励まし合いネットワーク」主宰。著書に『介護ヘルパーは見た』(幻冬舎新書)他

すずきもりお

鈴木 森夫氏 (認知症人と家族の会・前代表理事)

●1952年生まれ、愛知県出身。1974年、愛知県立大学社会福祉学科卒。精神保健福祉士。愛知県および石川県内の病院、介護施設で、医療ソーシャルワーカー、特別養護老人ホーム施設長、ケアマネジャーとして勤務(2017年3月まで)。1984年「呆け老人を

かかる家族の会」石川県支部の設立に参画、世話人として活動。2015年「認知症の人と家族の会」本部理事、2017年6月代表理事に就任し、2023年6月まで務める。2024年4月から、京都にある「障がい者デイサービス・レガート花の駅」管理者。

はやしやすのり

林 泰則氏 (全日本民医連・事務局次長)

●1989年全日本民医連事務局に入局。2014年より現職。2000年介護保険スタート時から介護・福祉分野を担当。共著として、日本

医療総合研究所編『コロナ禍で見えた保健・医療・介護の今後ー新自由主義をこえて』(新日本出版社、2022年)など。

シンポジウム当日は所用のため欠席されますが恩賜財団済生会炭谷茂理事長にも本書に執筆いただいております。



主催 守ろう!介護保険制度・市民の会

後援

中央社会保障推進協議会／一般社団法人日本フロンティア・ネットワーク／
一般社団法人日本社会連帯機構／日本労働者協同組合連合会／労働者協
同組合ワーカーズコープ・センター事業団／一般社団法人協同総合研究所

お申込みはお早めに

お申込みはFAXまたはメール、QRコードでお願いします

FAX: 03-4332-4524 メールアドレス: c-nakano@roukyou.gr.jp

参加申込、ZOOM視聴は
QRコードからお申込できます
<https://forms.gle/ddX4gcr5A4zVcsQs9>



フリガナ

男

所属／企業名・団体名・学校名

お名前

女

他

人

ご住所 〒

—

TEL

(

)

FAX

(

)

E-mail

@